

SingleFix-V

自立型台形折板屋根とサンドイッチ部分用固定システム
簡単施工で作業効率を大幅にアップします！

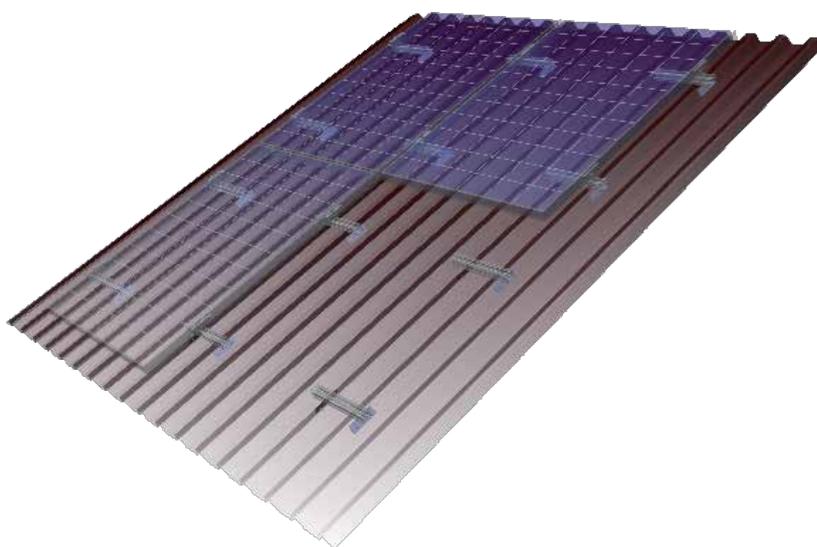
- すべての台形折板屋根に適合
- 側面のネジ留めによる最適化構造
- 素早い設置が可能
- システムの構造解析済
- 材料コストを最小限におさえる



自立型台形折板屋根では、下地材にパネル固定金具を取り付けることができない場合がありますが、たいていは簡単な直付け金具の取り付けに必要な耐荷重能力は十分備わっています。

殆どの場合、サンドイッチ構造の折板は、上板で十分な安定性がありますが、固定部品を貫通させることは、内側の素材の圧縮の原因となるため容認されません。

SingleFix-Vは、他と比較できないほど簡単で、最小限の材料かつ迅速な固定部材です。



SchletterのSingleFix-Vは、最小限の材料で、縦置モジュールを取り付けるための安全な固定部材です。SingleFix-Vには、全システムの構造解析が用意されており、設計承認を得た、検証済みの保持力を有するネジを使用します。わかりやすく整理された図表によって、固定部品の配置方法や許容荷重が一目でわかります。

SingleFix-Vシステムを取り付ける際は、モジュール製造メーカーが定めたクランプ位置を維持するため、必ず取り付けキットの位置が正しいことを確かめてください。

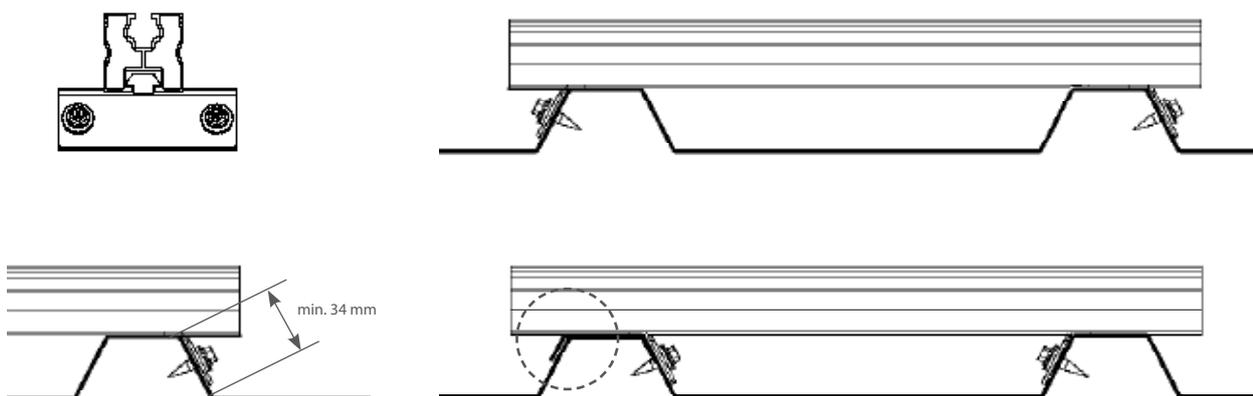


*保証内容についての詳細は、弊社ホームページwww.schletter.jp/GTCSSをご確認下さい。

取り付けの際の注意事項

システム全体に対して信頼性の高い構造解析が行えるように、Single Fix V部品は設計荷重を正確に伝える必要があります。つぎの項目を考慮する必要があります。

- 圧力負荷が伝達されるように、ネジ締めする際には、Single Fixの固定部品により、金属板の凸部にモジュール支持部品が乗るようにする必要があります。ドリルネジを下部孔に少し傾けながら押してください。
- 水密性を維持する為に、各ネジのシール部分に軽く力がかかる程度まで締め付けてください。
- ネジを必要以上に締め付けしないでください。
- 取り付け後にネジを取り外したり、同じ穴に再度ネジを挿さないでください。
- ネジの技術基準を満たす為、鋼板の場合厚みは0.5ミリ以上必要です。
- 屋根は、太陽光発電システムにより追加される荷重に耐えるものでなければなりません。
- 台形折板への固定は、風による引抜き力を吸収できなければなりません。
- サンドイッチ構造の折板の場合、層間で十分な保持力が保証されている必要があります。
- 鋼板のつなぎ目、ネジの締め付け部分付近などへのSingleFix取り付けは避けて、隣接の台形部分に固定してください（高い波形部分）。その上、屋根がしっかりとまっているか確認下さい。
- SingleFixが水平尚且つ同一平面に取り付けられているか確認下さい。



鋼板の取り付け面幅は最低34mm必要です。

推奨：
ネジを鋼板のつなぎ目付近に取り付けないようにして下さい。

シーリングの際の注意事項

- 納入品に含まれるネジには、ドリルによる固定穴への水の進入を防ぐシールディスクが備わっています。このため、通常の雨水の進入は防止されます。
- SingleFix-Vと金属屋根間のシールを保護するため、SingleFixVには、内側にEPDMゴムが備わっています。
- 極端な気象条件（ベタ雪）により水が下からドリル孔に侵入する可能性があることにご留意ください。
- ネジ孔は亜鉛メッキ処理を施しているため、水が混入することにより腐食する恐れはございません（エッジ保護の亜鉛メッキ処理済）
- サンドイッチ部分の場合フォーム層によりシーリングされている為、水の進入の影響はございません。

構造解析に関する注意事項

- 弊社の構造解析によって、台形折板屋根における、SingleFix-Vの保持力の検証結果を確認いただけます（屋根端部の仕様にご注意ください）。
- 最大積雪荷重を計算する場合には、モジュール、架台などの固定荷重も考慮に入れねばなりません（各々のケースに関して解析が必要な場合があります）。

コンポーネント一覧

113009-200 SingleFix-V Solo 取り付けキット

(SingleFix-V Solo2個、セルフタッピングネジ4個、
レール組み立て部品Solo 450 mm)



113009-202 SingleFix-V 20 取り付けキット

(SingleFix-V 20 2個、セルフタッピングネジ4個、レール組み立て部
品 Solo 450 mm)
特に最小20mmの低波形クレスト用!



電氣的接続を保つ為、取り付けレールを等電位化用接続テープ（製品番号 119015-000）及びシール付きドリルビス（943000-700）で固定することを推奨します。



配線方法としまして、簡単に設置可能なケーブルクリップシリーズをご用意しております。
(Schletterケーブルクリップ-製品シート)

テクニカルデータ

材料	固定部品、ボルト：ステンレススチール1.4301 レール：アルミ制、シーリング：EPDMゴムシール
様々なデザイン	現在使用可能なほとんどの立ちはぜ屋根及びサンドイッチ部分に適応
構造解析	現行の国の基準に準じた構造解析（日本国内の場合、JIS C8955:2011） 所要固定点数に関する構造解析書は、構造計算に基づいて作成されます。 構造安全性に関する注意事項を必ずお守りください。 基礎構造に対する屋根の保持力の検証は、通常の構造解析書には含まれておりません。

製品の詳細および保証内容につきましてはwww.schletter.jpをご覧ください。